怒涛

題字
近藤禄郎氏

柏中柏高同窓会新聞
発行代表者
勝海　昭
印刷所
㈱柏崎インサツ

二四〇名が新会員に
同窓会入会式

三月十八日卒業式当日、第60回同窓会入会式が、市内が一望できる柏崎商工会議所五階大研修室にて行われた。晴れ着が多く華やかかつ和やかな雰囲気で二四〇名の新会員を迎えた。

高59回五十嵐飛鳥幹事長による司会で進行、勝海同窓会長の「大変な時期を乗り切って柏高で育ったことは貴重な財産。先輩に頼りながら同窓会で人脈作りを。地方から出た人はバネをもって成長している。地方から羽ばたいてほしい」、東野関西柏会副会長の「柏高出は財産、誇りにしてほしい」との激励の挨拶の後、室賀新潟柏会会長の音頭で乾杯し、新たな門出を祝った。

新同窓会員代表幹事相澤さんから幹事紹介が行われ、応援団長若井輝正さんの指揮で全員が応援歌を高らかに合唱し会を締めた。

同窓会入会にあたって

桑原健太

三年間の学校生活はあっという間に過ぎ去ってしまいました。今思うと、先生や友人、両親などに色々な迷惑をかけてきたような気がします。今まで支えてきてくださったすべての人に、「ありがとう!!」と感謝を伝えたいです。これからは、各自が自分の夢に向かって頑張っていかなくてはなりません。辛いことも逃げ出したくなることもたくさんあると思います。でも、そんな時こそ三年間の間に培ってきた柏高生パワーで乗り越えていってほしいと思います。仲間と過ごした大切な日々を忘れず、誇りを持って生きていきたいです。

SSH始まる
地域性生かした柏高らしい取り組みを展開

文部科学省が指定する「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」に、今年度柏崎高校が指定された。全国で約一〇〇校、県内では長岡高校などが既に指定を受け実施していた。

SSHは、未来を担う科学技術系人材を育てることをねらいとして、理数系教育の充実を図る取り組み。科学技術、理科・数学教育を重点的に行い、大学や研究機関とも連携して魅力的なカリキュラムを開発するなど、科学技術に夢と希望を持つ、創造性豊かな人材の育成が期待される。

柏高SSHでは、自然環境に恵まれた地域性を生かした展開を行う。概略は以下。

学校設定科目SS（スーパーサイエンス）

一・二年で環境化学基礎（環境分析など基礎的な学習、サイエンス講座（先端科学や各分野の現状について大学研究者等を講師に、アドバンス科学（発展型実験研究・課題研究）、SSスキル（研究・論文購読および作成能力育成）。

KSS「柏崎サイエンススクール」

柏高生が講師補助をつとめる中学生対象科学講座。

環日本海高校生環境セミナー

対岸諸国の高校生や研究者との交流。

ネットワーク体系構築

柏高と大学等の研究者をネットで結び、生徒が直接研究者からアドバイスを受けられる。

他に、研修旅行、SSH全校講演会が予定されている。

既に授業が始まり、環境科学基礎では「温度環境と動物の反応」「物質分析の基礎」などを実施、サイエンス講座では五月二十一日新潟大教授土屋良海氏による「科学入門～自然科学の研究とは、」などの講義が行われた。

同二十三日長岡技術科学大准教授山田昇氏による「ソフトエネルギー開発の現状」などの講義が行われた。

SSH　新大 土屋教授

ホップのつると人の体
生命の科学（医学）も面白い！

新潟大学名誉教授
生田房弘

「がん」とか「認知症」とか、よく耳にします。一体、体の中のどの細胞に何が起きているのでしょう？

私は、脳を生涯勉強してきた者で、脳に例えて話します。実は、いろいろな脳の病気を見ていると、病気は決してたらめに神経細胞を壊しているのではなく、それぞれ厳然とした秩序、法則（科学）に従って壊したり、治したりしているのに気づきます。そして、無限とも言える人間の脳のしくみも、実は、三十数億年という、長い長い生命の歴史の中で、単細胞達が行っていた単純なしくみを再現し合うことで造られていることに気づきます。

そして、脳の老化に見る神経細胞の変化も、キュウリの巻きひげやビールのホップのつる、さらにコラゲンなど、自然界や動物体内にあるさまざまな螺旋構造も、そこに見られる法則は全く同じであることに驚かされます。柏高の諸君も、そんな驚くべく巧みなしくみの人間の体、生命の法則の一端に触れてみたいとは思いませんか?もし、そう思う人は全国どこでも良い、医学部に入って六年間の過程を地道に考えながら歩いて行ってください。

人体というのは、どの臓器でも、研究すればするほど、限りなく興味が湧いてくるものです。脳も、研究するほど、本当に拝みたくさえなってきます。それゆえ、いまや世界中の研究者が、この研究に爆発的なエネルギーを注ぎ、全力で競い合っているのです。

生命のしくみをよく見ると、極めて単純で素朴な自然の理（ことわり）の積み重ねから出来ています。ですから、脳など医学という科学を極めるなら、山や川や木の葉のざわめきなどに、率直に感動できる人が向いており、そういう人は深い感動を持って、医学に没頭できるはずです。貴君も仲間に入って全力投球してみませんか。

柏高のスーパーサイエンス構想に「医学」の文字は見られませんが、諸君がもし本当の医学の大殿堂にいつか入ってみたいというのであれば、今は黙々と、それらの基礎となる「科学」に、いやそれだけでなく、深く人間性を考えさせる優れた文学にも、ひたすら没頭した日々を送られることを祈ってやみません。

（柏高新聞部発行「柏高新聞」にも同一記事を掲載）

柏中 柏高 同窓会総会は8月2日（土）

会　場　柏崎市産業文化会館
講演会　十四時～
　　文化ホール
総　会　十七時三十分～
　　大ホール
講演会は平山征夫・梶谷剛　両氏（二面に記事）
招待恩師は平出鉄次先生（理科一九四六～一九六二）・丸山哲男先生（英語一九五七～一九六五、中44卒）

五月二十八日柏高米峰会館にて総会に向けた幹事会が行われた。今年の当番幹事代表は高15荻野氏。当番幹事は高15・18・24・30・36・42・48・54。総会・一般会員券取扱は各期代表幹事へ。

高60回同窓会幹事
（平成20年3月卒業）
◎幹事長　○副幹事長

桑原強志	池田泰子	乃
土田康輔	熊木彩美	穂
○桑原健太	秋間美日	香
重野武尊	長橋明美	紅
根津雄大	◎相澤将太	
神林佳介	山田	

事務局より　お知らせとお願い！

柏中・柏高同窓会会員の皆様、いつも何かと母校のためにご援助賜り感謝申し上げます。今年度より新しく下記のように本同窓会の「Webページ」を開きました。また「専用電話回線」を導入し、皆様と直接相互に連絡ができる態勢を整えつつあります。初めての試みでありスムーズにできるかどうか不安もございますが、活用のほどよろしくお願いいたします。

記

Webページ	http://khsaa.sakura.ne.jp/ (khsaa:Kashiwazaki High School Alumni Association)
電　　話	0257－35－7839
F　A　X	0257－35－7838
Eメールアドレス	dotoh@kzh.biglobe.ne.jp (dotoh:怒濤)

なお、**「住所変更」「物故」などの重要な連絡につきましては●会費納入の用紙などによる郵送　●ファックス　●Eメールにてお知らせ下さい。**また、その際には「卒業期」を必ず書き添えて下さい。同姓同名の方がおられますので正確を期するためでございます。なにとぞよろしくお願いいたします。

会員相互の親睦と母校の情報などを同窓会紙「怒濤」でお知らせするために、本同窓会は何とか５年毎の名簿発行を続けて参りました。個人情報につきましては極力注意し配慮しているところでございます。今後ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

柏中・柏高同窓会会長
勝海　昭（高8）
〒945-0063
柏崎市諏訪町十二―四
電話㉒二三一六

学校法人中延学園理事長
（朋優学院高等学校）
佐藤早苗（高5）
〒140-8608
品川区西大井六―一―二三
電話〇三（三七八四）二一三一

東京支部顧問
弁護士　水嶋幸子（高6）
事務所
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-6-2-702
水嶋法律事務所
TEL〇三―三二五八―〇〇五五
FAX〇三―三二五八―九八六七

弁護士　田中平八（高1）
事務所
〒105-0004 東京都港区新橋四丁目二九番六号
寺田ビル四階四〇二号室
TEL〇三（三四三六）六五九五
FAX〇三（五四七二）四〇八七

東京税理士会顧問
税理士　関本和幸（中45）
〒160-0023
税理士法人トップ会計事務所 会長
東京都新宿区西新宿七丁目十八番十八号
新宿税理士ビル四一一〜四番
電話〇三（三三七一）七二一一
FAX〇三（三三六五）三七四七番

主体美術協会会員
阿部正彦（高8）
〒140-0001
東京都品川区北品川一丁目二十四の二十五
TEL（〇三）三四七一―四三一二

柏崎司法書士会々員
村山照家（中42）
TEL〇二五七―22―四二七二
中村八郎（高10）
TEL〇二五七―24―四五〇一
伊藤誉士勝（高14）
TEL〇二五七―22―二〇六三
今井元紀（高15）
TEL〇二五七―24―五五二〇
田辺信一（高17）
TEL〇二五七―23―七九四九
宮田知津子（高25）
TEL〇二五七―24―五五二二
江口淳（高30）
TEL〇二五七―20―〇四二八